

## 第22回愛知県スポーツ少年団バレーボール交流大会開催要項

- 1 **大会の趣旨** 団員にスポーツの喜びを経験する機会と、より伸びるための研修の場を与えバレーボールを通じて団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯を高めることにより、スポーツ少年団活動を一層豊かなものとし、地域における団活動の活性化を図ることを目的として実施する。
- 2 **主 催** 公益財団法人愛知県スポーツ協会愛知県スポーツ少年団
- 3 **主 管** 愛知県スポーツ少年団指導者協議会バレーボール専門委員会  
名古屋市スポーツ少年団
- 4 **後 援** 愛知県 一般社団法人愛知県バレーボール協会  
公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会 中日新聞社
- 5 **協 賛** 株式会社モルテン
- 6 **期 日** 令和6年11月4日(月・祝) 受付：午前9時から9時15分
- 7 **会 場** 守山スポーツセンター  
〒463-0801 愛知県名古屋市守山区竜泉寺2丁目112番地  
電話番号 052-792-7066
- 8 **開 会 式** 午前9時45分より行う。  
参加全選手はユニフォームで参加すること。
- 9 **代表者会議** 午前9時20分より行う。指導者(監督)は時間厳守の上、必ず出席のこと。
- 10 **参加資格** (1)団員  
下記の条件を満たす者で、市町村スポーツ少年団本部長が推薦する者。  
①令和6年度日本スポーツ少年団登録をしている令和6年4月1日現在、小学校3年生から6年生の団員。  
②大会日程に耐えられる健康な心身の持ち主で、大会参加に支障がない者。  
③保護者に大会参加の承諾を得た者。  
(2)指導者(監督・コーチ)  
①令和6年度日本スポーツ少年団に指導者として登録している者  
②集団指導の能力に優れ、市町村スポーツ少年団本部長が推薦する者。  
③スポーツ少年団の理念を学んだ者(※)  
④指導者(監督・コーチ)のうち1名は、公益財団法人日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1、同コーチ2、同コーチ3及び同コーチ4有資格者、又は公益財団法人日本バレーボール協会ならびに日本小学生バレーボール連盟が共催する全国小学生バレーボール指導者研修会の受講証明書(指導者認定証)を所持していること。

(3) その他(マネージャー)

令和6年度日本スポーツ少年団登録をしている者(団員、指導者または役員・スタッフ)で、所属市町村スポーツ少年団本部長が推薦する者。

※スポーツ少年団の理念を学んだ者

- 令和元(2019)年度スポーツ少年団認定育成員・認定員登録者
- JSPO 公認スタートコーチ(ジュニア・ユース)資格保有者
- 前年度 JSPO 公認スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会修了者
- 令和元(2019)年度以前にシニア・リーダーとして資格認定され、令和5(2023)年度まで引き続き登録を行っていた者
- 令和2(2020)年度以降にシニア・リーダーとして資格認定され、引き続き登録を行っている者

- 11 チーム編成 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とし、同一の単位団属であること。なお、地区大会が実施される場合は、地区大会と同じ団員(選手)で編成していること。  
また、大会期間中における指導者及びマネージャーの交代については、特別な事情があり、かつ、主催者が認めた場合に限り可能とする。  
※同一単位団とは、日頃から少年団活動をもとにしている団員及び指導者で構成する単位団をいう。当大会参加の目的のみに構成した単位団の参加は認めない。  
※監督・コーチ・マネージャーは、2チームを兼任することはできない。  
※チームで審判員を1名選出すること。
- 12 参加チーム数 (1)開催地、各地区大会から選出の男子10チーム、女子16チームとする。  
(2)参加チーム数の内訳は下記の通りとする。※カッコ内は参加チーム数  
<男子>  
名古屋地区(2)、西尾張地区(2)、東尾張地区(2)、西三河地区(2)  
東三河地区(2)  
<女子>  
名古屋地区(3)、西尾張地区(3)、東尾張地区(3)、西三河地区(3)  
東三河地区(3)、開催地代表(1)  
※ただし、不参加枠が生じた場合、前年度バレーボール登録団数の順序により追加参加を認める。
- 13 競技規則 令和6年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則及び競技要項に準じる。ただし、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、さらに21点のラリーポイント制を採用する。
- 14 競技方法 試合はすべて3セットマッチとして、3位決定戦は行わない。  
<女子> 16チームによるトーナメント方式とする。  
<男子> 10チームによるトーナメント方式とする。  
※敗者交流戦は行わない。
- 15 使用球 公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量カラー4号球「モルテンボール」とする。(円周63.0±1.0cm、重量210±10g)

- 16 競技服装 (1)選手の背番号は1～99までとするが、1～12までが望ましい。  
(2)ユニフォームを2着以上(色の異なるもの2種類以上)用意すること。  
(3)ユニフォームには、必ず団員章(原則として左肩)をつけること。  
(4)指導者(監督・コーチ・マネージャー)の服装は、短パン・Tシャツは不可とし、監督・コーチ・マネージャー章を各チームで用意し、必ず左胸部につけること。
- 17 表彰 (1)優勝チームには、賞状、優勝杯(持ち回り)、入賞メダルを授与する。  
なお、優勝杯レプリカは、次回大会開会式時に授与する。  
(2)準優勝(1チーム)、第3位(2チーム)には、賞状、入賞メダルを授与する。  
(3)参加者全員に参加賞を授与する。
- 18 参加申込 市町村スポーツ少年団は、所定の参加申込書(大会同意書も含む)により本部長名をもって申し込むこと。また、参加申込書は令和6年9月30日(月)までに郵送とExcelデータにて提出すること。なお、申込後の参加者の変更は特別な事情がない限り認めない。  
※単位団からの直接の申し込みは不可とし、受理しない。
- 19 参加料 男女とも1チームにつき2,200円を、当日受付にて納入すること。
- 20 組合せ 大会参加チームによる組合せ抽選会を下記のとおり行う。  
※各チーム代表者1名のみ参加すること。  
・期日 令和6年10月19日(土) 午前9時30分より  
・会場 愛知県教育会館「第6会議室」(名古屋市中区新栄1-49-10)
- 21 その他 (1)主催者は、競技中の疾病及び傷害については、応急処置はするがその後の責任は負わない。なお、参加チームはスポーツ安全保険等に加入すること。  
(2)参加単位団は、団体携行品としてスポーツ少年団単位団旗一式(開会式の入場行進の際使用)を持参すること。  
(3)東海大会について  
①本大会は、全国スポーツ少年団バレーボール交流大会の愛知県予選会とし、男子優勝チームが東海大会への参加権を得るものとする。  
※東海大会で優勝したチームが東海ブロック枠として、全国大会への参加権を得るものとし、全国大会派遣については女子同様とする。  
②期日及び会場  
期日：令和6年11月23日(土・祝)  
会場：メディアス体育館おおぶ(大府市民体育館)  
③参加料および旅費  
参加料不要。旅費について、団員は片道分、引率指導者は往復分を愛知県スポーツ少年団が助成する。  
(4)全国大会派遣について  
①本大会は、全国スポーツ少年団バレーボール交流大会の愛知県予選会とし、女子優勝チームが全国大会への参加権を得るものとする。

②派遣期日及び派遣先

期 日：令和6年12月27日（金）～30日（月）

会 場：愛媛県総合運動公園（愛媛県）

③参加料および旅費

参加料不要。旅費について、団員は片道分、引率指導者は往復分を愛知県スポーツ少年団が助成する。

④派遣者は愛知県スポーツ少年団で決定し、関係市町村スポーツ少年団宛に通知する。

(5)参加申込にあたって収集した個人情報は大大会の運営上必要なプログラム編成及び作成、大会運営に必要な連絡や関連資料の送付を目的に使用する。この個人情報は、参加者の同意なしに、第三者に開示・提供することはない。（法令などにより開示を求められた場合を除く）。

(6)本大会において撮影された写真等は、愛知県スポーツ協会のホームページや各種報告資料に掲載することがある。

## 22 問合せ先

愛知県スポーツ少年団事務局

公益財団法人愛知県スポーツ協会 愛知県スポーツ少年団

〒460-0007 名古屋市中区新栄1丁目49番10号 愛知県教育会館内

TEL 052-264-1010 E-mail info@aichi-sports.or.jp

名古屋市スポーツ少年団本部事務局

公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会事業課

競技スポーツ係（名古屋市スポーツ少年団）

〒457-0833 名古屋市南区東又兵衛町5-1-16 スポーツ振興会館5階

TEL 052-614-7100 E-mail taikyou758@nagoya-taikyo.or.jp